

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1799 号

The source and function of galectin-3 in the tear of vernal keratoconjunctivitis Patients

(春季カタル患者涙液中の Galectin-3 の機能とその由来についての検討)

伊藤 陽介 (いとう ようすけ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は春季カタル(VKC)患者における涙液中の Galectin-3(Gal-3)の機能およびその由来を明らかにしようとしたものである。

本研究において健常人の涙液に比べ、VKC 患者の涙液中には多くの Gal-3 を含み、またその濃度は角膜上皮障害の重症度と相関した。角膜上皮細胞をネクロシスさせることにより、Gal-3 が放出される一方、肥満細胞顆粒特異的プロテアーゼは角膜上皮細胞からの Gal-3 産生に影響しなかった。巨大乳頭組織内には Gal-3 陽性上皮細胞層・浸潤細胞が確認できた。これらの結果から、涙液中の Gal-3 はネクロシスを起こした角結膜上皮細胞と巨大乳頭組織に浸潤した炎症性細胞より放出されると考えられると結論づけた。

実験方法・論理の展開は適切で、そこから導かれる結論も明快である。本研究結果はアレルギー性結膜炎における Galectin-3 の関係を明らかにしたものである。さらに本研究によって VKC を含む眼アレルギー疾患における重症度、巨大乳頭増殖の抑制、また治療方法に確立のための基礎研究になり得る内容を含むと考えられる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。